

企業名： ㈱SKK テクノロジー

URL：//www.skk-tech.co.jp

部門・役職・担当者： 医療事業部・部長・村越 正

住所・TEL・E-mail： 千葉県習志野市東習志野 7-5-1、047-478-2112、
murakoshi.tadashi.vb6@sgw.nssmc.com

心血管インターベンション治療に利用可能な我社の先端的技術（自由記述）

1. 企業体

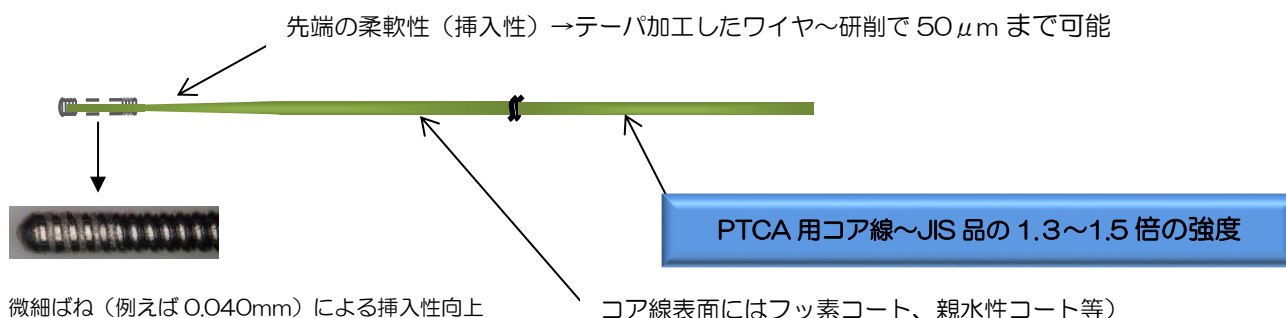
今回の提案は日鉄住金 SG ワイヤ㈱グループ企業である㈱SKK テクノロジーによる。

2. 基本コンセプト

カテーテル治療は冠動脈系から末梢血管（脳系）への応用が広がると考える。

末梢系血管のカテーテル治療においては、カテーテルの製造技術と PTCA（ガイドワイヤ）のマイクロ化がキーと考える。既にマイクロカテーテル用ガイドワイヤは存在するが必ずしも満足（挿入性や操作性）な性能とは言えない。従ってマイクロ PTCA の構成要素であるコアワイヤの性能を高めた（手元の高強度化+先端柔軟性）医療用ワイヤにつき提案を行う。

3. マイクロガイドワイヤ（PTCA）への当社技術の応用イメージ



4. グループ企業の医療系素材に係わる製造・技術範囲

PCIの製造技術（医療機器製造業認可企業）

- ① コア線： ステンレス線（線径 0.20mm）の高強度のワイヤ（JIS 規格の 1.3～1.5 倍の強度可）
- ② コア線先端の加工： 最小 50 μ m レベルのワイヤ研削が可能なので柔軟な先端構造の製造可。
- ③ 先端挿入性のための微細ばねの成形 → 数十 μ m 径の巻線加工も可能です。
- ④ 表面処理：フッ素コート皮膜（PTFE、PFA）も可能

ISO 関連: ISO13485 : H28 年 6 月 認証取得

グループ企業の製造技術

- ① グループ内でステンレス素材の一貫（製鋼からワイヤまで）製造を行っているので素材の選定から調質まで一貫して実現できます。
- ② 材料はオーステナイト系（SUS304、316 等）、析出硬化系など各種対応可能
- ③ 素材形状は丸線から細径異形線（20 μ m 厚みの異形線）など多彩な形状が可能

ご相談お待ちしております